



少年課速報

～非行少年を生まない社会づくり推進中～

令和7年
10月
～October～

【非行少年等検挙補導状況一覧表】

(令和7年9月末暫定値)

区分 年別	非 行 少 年								不良行為少年
		刑法犯少年			特別法犯少年			ぐ犯少年	
		犯罪	触法		犯罪	触法			
令和7年	379	352	263	89	27	24	3	0	1,829
	(44)	(43)	(33)	(10)	(1)	(1)	(0)	(0)	(367)
令和6年	340	306	202	104	33	28	5	1	1,438
	(58)	(55)	(28)	(27)	(3)	(2)	(1)	(0)	(362)
前年同期比	39	46	61	-15	-6	-4	-2	-1	391
	(-14)	(-12)	(5)	(-17)	(-2)	(-1)	(-1)	(0)	(5)

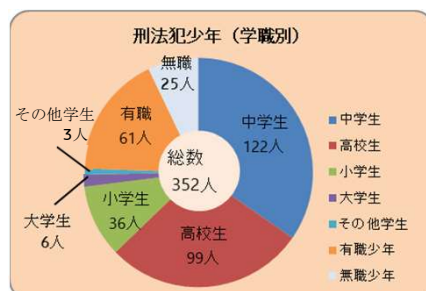
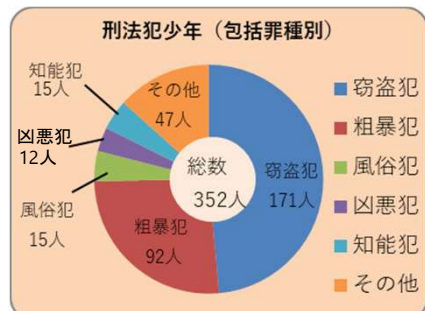
※()内は女子で内数

※犯罪少年・・・14歳以上20歳未満の少年で、罪を犯した者（交通関係を除く）

※触法少年・・・14歳未満の少年で、刑罰法令に触れる行為をした者（交通関係を除く）

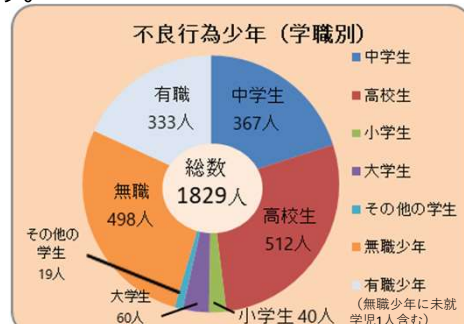
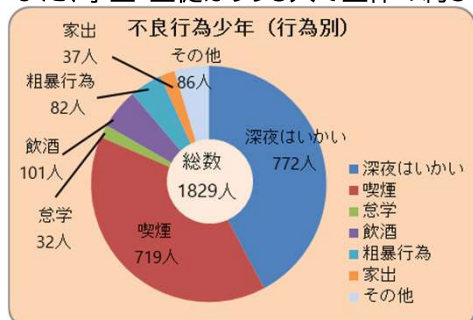
非行少年の状況(令和7年9月末の暫定値)

令和7年9月末の刑法犯少年の数は352人で、前年同期に比べ46人増加しました。
刑法犯少年の状況を行種別にみると、窃盗犯が171人で全体の約49%を占め、次に粗暴犯の92人（約26%）で、窃盗犯・粗暴犯で全体の約75%を占めています。
学職別にみると、中学生が122人で全体の約35%、高校生が99人（約28%）、小学生が36人（約10%）で、学生・生徒が全体の約76%を占めています。
また、特別法犯少年の数は27人で、前年同期に比べ6人減少しました。



不良行為少年の状況(令和7年9月末の暫定値)

令和7年9月末に不良行為で補導された少年は1829人で、前年同期に比べ391人増加しました。
不良行為少年の状況を行種別にみると、深夜はいかいが772人、喫煙が719人で、深夜はいかいと喫煙だけで全体の約82%を占めています。
学職別にみると、高校生が512人で全体の約28%を占め、以下無職少年（未就学児1人含む）が498人（約27%）、中学生367人（約20%）と続いています。
また、学生・生徒は998人で全体の約55%を占めています。



滋 賀 県 警 察 本 部 少 年 課